

てるびっと

No. 11
2005.3

京都府海外研修KYOのあけぼの会

アスペンへのお誘い

アスペンってどんな所？そうお思いになるでしょうね。観光地ではありませんから、あまり知られてはいません。それだけに他の観光地では見られない、ある意味での本当のアメリカの姿が残っていると云えるでしょう。このアスペンと京都には浅からぬ縁があるのです。

今から117年前の1888年に京都から二人の日本人がこの地を訪れ、あるアメリカ人から得た知識によって、後世に役立つ大きな事業を成し遂げることが出来ました。それは水力発電です。

碁盤の目の町並み、周囲からは高からず低からずの山に囲まれている…という、まるで京都！と思われるかも知れません。1200年と200年ではあまりにも歴史に違いがあり、風景も文化も全く違うのですが、京都に古の文化が息づいているように、アスペンにも当時の建物が保存されています。そして市民も歴史と文化を大切にしながら、街づくりを進めてきました。地の利を生かしてスキーのメッカとして有名になりました。環境の良さを生かしてアスペンインスティテュートを発足させ、世界中から知識人を集めて会議をしています。夏には音楽祭もあって、アメリカ中から人が集まってきます。鄙びた街ですが魅力的な所です。

一度訪れてみませんか？今まで知らなかったアメリカが見えてくるでしょう。

高木 清子

此のたびアスペン研修旅行が決まり高木文平氏に関する本を読みました。

京都の市民が琵琶湖疏水から受ける恩恵の大きさは測り知れぬ位ですが、疏水工事完成に注がれた先人の苦勞・努力を知り、デブロー氏と日本の若き技術者との劇的な出会いの町アスペンを尚よく見聞したいと思う様になりました。「水」こそ生命の源であり、市民生活の欠かせぬ要素です。「水」についてこの研修旅行が学習のよいステップになる事を願って、会員の皆様、また会員以外の方々に6月の旅行へのご参加をお誘い申し上げます。

武田 公子

編集後記

世界的に見て女性の社会進出が進み始めています。我が国ではすでに女性知事が4人、副知事が5人と誕生しています。

そんな中私達海外研に於いては、副知事交流会をはじめ、全国の女性副知事サミット第1回を京都で、2回目は滋賀へと参加してまいりました。今年も岡山で計画されています。

私達会員の皆様もそれぞれのお立場で各方面での女性のパワーを発揮されていることと存じます。「生きる豊かさ」を求め、前向きな強さで一層飛躍されますことをご期待申し上げます。

発行責任者 海外研修KYOのあけぼの会 役員一同